

# あなたがここにいるから...2nd



## 山の緑、色濃くないけい...

GWが終わり、つい目の前の仕事に忙殺されているうちに学校だよりの発行がおろそかになってしまいました。

ふと山々に目を移すと、緑が色濃くなっていることに気がきます。あっという間に5月も終盤です。

## 学び多き「雪浦学習」

たいへん遅くなりましたが、本号では、この5月はじめに行われた雪浦ウィークについて振り返ってみたいと思います。

\*\*\*\*\*

3年ぶりの本格開催となりました。「地域と共にある」雪小としても、今年は3年ぶりに教育活動の一環として、雪浦ウィークに参加することができました。

当日は、低・中・高学年に分かれ、コースごとにウィーク会場を練り歩き、地域の方や観光の方に歌や合奏のプレゼントをしました。



<合唱を披露する3・4年生>

とくに5・6年生は、総合的な学習として、実行委員会の渡辺 美佳さんを講師に招き、事前に歴史や人々の思いについて学んだうえでウィークに臨みました。

当日は、つがねの会の川添会長や事務局の山田さんに昨年度来指導していただいた雪小伝統の「ケーナ」を演奏し、演奏後は、お店の方やお客さんにインタビューも行いました。



<5・6年生によるケーナ演奏とインタビュー>

\*\*\*\*\*

「地域の方の思いに感動した。」

「雪浦に住んでいてよかった。」

「雪浦がもっと好きになった。」

学習後、子供たちは「ふるさと雪浦」への思いを一層強くもった様子でした。

一連の学習の成果を子供たちがまとめた壁新聞を校舎階段踊り場に掲示しています。

学校にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

今後も雪小では、「ふるさと雪浦」の学びを地域と共に進めてまいります。

## 雪小「R5 春の俳句」

今年度も雪小っ子による俳句創作活動が始まりました。

本通信の裏面に雪小っ子の「春の俳句」を掲載しています。

あわせて、バス停近くの運動場横フェンスにも掲示しました。

さっそく、地域の方々や訪れられたお客様に楽しんでいただいております。(文責 校長)

※裏面に雪小っ子の「R5 春の俳句」を掲載